

楽しさ自給率の高いまちへ

だい

広報
DAISEN

せん

2018
No.173

1

主な内容

年頭のごあいさつ	2
副町長就任	3
きょういく通信	4~8
人権のつぼ	9
うるおい通信	10
まちの話題	11~13
お知らせ	14~17



新しい年もみんなが笑顔いっぱいでお過ごせますように

学校応援団「サルビア」の皆さんが名和小学校の玄関前に松を作りました。



山の目

記念全国大会
in鳥取 2018.8.11

年頭のごあいさつ

大山町長 竹口大紀



新年あけましておめでとうございませう

町民の皆さまにおかれましては、平成30年の新春を健やかに迎えのこととお慶び申し上げます。また旧年中は、町政への格別のご理解ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

特に、昨年4月には町長選挙が行われ、4月23日に町長に就任させていただきました。町民の皆さまの期待に添えるよう、まだまだ力及ばぬ私ではございますが、初心を忘れることなく大山町の発展に尽くす所存でございますので、どうか今後ともお力添えをいただければと存じます。

さて、就任以降、選挙公約として掲げた施策を進めてまいりました。人口流出に歯止めをかけるためには子育て世代の支援が重要との考えから、小中学校の給食費の半額補助、保育料の一部無償化、高校生の通学費補助などを実施してまいりました。子育て世代の支援が人口減少に歯止めをかけ、町全体の発展や活性化につながり、子育て世代だけではなく全世代への利益となると考えております。大山町のみならず、日本国全体としても少子高齢化への対策は急務となっております。できる

ことからスピード感を持って取り組み、人口減少に対処していききたいと考えております。

また、本年は大山開山1300年祭という大きなイベントを控えております。大山を全国的に広く知っていただくまたとない機会です。

そのひとつとして、第3回「山の日」記念全国大会が大山で開催されることが決定しております。記念すべき節目の年にこのような全国大会を開催できる運びとなりましたことを大変嬉しく思っております。大山開山1300年祭の成功が大山町の利益になると確信しております。

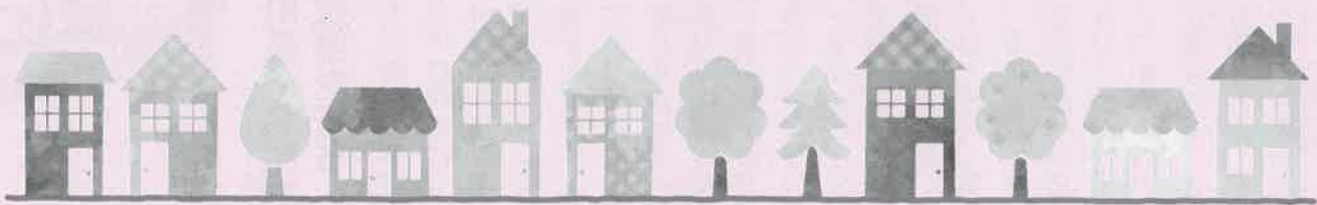
現在も大山開山1300年祭を盛り上げようと多くの方にご協力をいただいておりますが、本年も引き続きより一層のご理解とご協力を賜り、大山町全体で盛り上げていきたいと考えておりますので、どうかよろしくお願い申し上げます。

私ども行政といたしましては、職員一丸となって住民サービスの向上を図ってまいります。職場の風土改善により職員のモチベーションを上げようと改革も順次行っております。大山町のさらなる発展、町民の

皆さまの利益につながるよう、職員一同尽力していく所存でございます。

大山町のさらなる発展のためには町民の皆さまのご理解とご協力が不可欠です。重ねてお願い申し上げますとともに、皆さまのますますのご健勝とご多幸をお祈り申し上げます、年頭のごあいさつといたします。





* ご紹介 *

平成2年4月に鳥取県職員に採用。東京本部副本部長や観光交流局交流推進課長などを歴任され、平成28年7月から元気づくり総本部東部振興課長兼中山間地域振興チーム長として、県政の進展に尽くされてきました。



副町長に

小谷

あきら

章氏が就任

1月1日付で、大山町副町長を拝命いたしました。故郷・大山町に貢献する機会をいただいたことに感謝すると同時に、責任の重さを実感しております。

大山が開山1300年を迎える本年は、大山町が大きくクローズアップされる好機であり、飛躍の年にしたいと考えています。

町民の皆さまの声を聞きながら、竹口町長のもと、職員の皆さんと一緒にひとづくり・まちづくりを進め、町政の発展に力を尽くす所存です。

至らぬ所も多々ございますが、どうぞよろしくお願い申し上げます。



竹口町長、名和小6年生に特別授業を行う！

6年生国語科「町の幸福論」では、自分たちの住む町について調べ、自分たちが考えた町の未来についてプレゼンテーション（提案）を行うという学習があります。

この学習を進めるにあたり、6年生の児童たちから、「大山町の町づくりについて町長さんに話を聞きたい、そして自分たちの考えた大山町の未来像について聞いていただきたい」という願いが出て、今回、竹口町長がゲストティーチャーとして学習に参加されました。

11月7日3校時、緊張気味の児童を前に、町長として感じている町の課題、その解決への道筋や現在の取り組みなど、町政にかける思いを、熱くそして分かりやすい言葉で語っていただきました。また「未来の大人である皆さんが、町づくりについて考えることは大切なことだ」という言葉が、児童たちの学習意欲をさ



▲竹口町長と大山町の未来を熱く語り合う
 (名和小6年生教室にて)

らに高めました。

また、27日2校時には、児童たちが考えた「大山町の未来像」についてのプレゼンテーションを聞いていただきました。

「空家を有効に活用して町の人口増加につなげよう」「農作物を荒らして駆除の対象となっているイノシシの肉や皮を使い特産品を作ろう」などのアイデアや「町長さんのキャラクターを作って町のマスコットにしよう」という児童ならではのユニークな提案もありました。

竹口町長からは、一つ一つのプレゼンテーションに対し丁寧なコメントとともに、「皆さん自身も、挙げた課題を掘り下げて、自分たちは何

ができるのかを考えてほしい」という言葉をいただきました。

竹口町長と語り合った今回の学習は、児童たちにとって、「文章を読み内容を理解する」「考えをまとめ表現する」という国語で培う力を伸ばすだけでなく、自分たちが暮らす大山町の良さを感じ、自分たちの町の将来について考える良い機会になったようです。

日本一の和牛に舌鼓！

第11回全国和牛能力共進会の肉牛審査で、大山町の和牛が日本一になったことを記念し、10月に町内小中学校にサイコロステーキが提供されました。

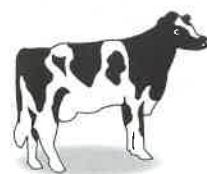
今回のサイコロステーキを提供するにあたり、町内4小学校の4年生と6年生、3中学校の2年生にアンケートを実施しました。

表1より、約半数の児童・生徒が今回の給食にサイコロステーキが提供されるまで、大山町の和牛が日本一になったことを知らなかったことがわかります。

今回の給食提供が、「ふるさと大山を愛する子どもを育てる」取り組みの一つになったと考えられます。

表1 大山町の和牛が日本一になったことを知っていたかどうか

学年	知っていた(人)	知らなかった(人)
小学4年生	55	55
小学6年生	59	60
中学2年生	67	60



〔児童・生徒の感想より〕

・とてもおいしかったです。1位ということを知らなかったため、驚きました。(小学4年生)

・とてもやわらかくて、A5ランクのお肉は違うなと思いました。このお肉を大山町の方が作られたと知り、ますますうれしくなりました。(小学6年生)

・同じ中山でこんなにすごい牛が育てられていることに驚きました。肉汁が溢れてきて、今まで食べたお肉の中でNo.1でした。改めて、大山町民だということを自慢に思いました。(中学2年生)

子どもとついでにハッピータイム

子育て支援センターなわ

大山町には、各地区に子育て支援センターがあります。

人格の基本が形づくられる乳幼児期に、子育てを楽しみたいと思っても「なかなかうまくいかない」「どうすればいいの」と、悩みを抱えておられる方も多いと思います。

お母さんもお父さんも、子どもが生まれて親となります。だから親の一年生。おじいちゃんもおばあちゃんも、孫ができたことで祖父母一年生です。子育ては思い通りにいかないものであり、子どもといっしょに楽しむ時間と、仲間と安心できる空間が必要です。

子育て支援センターは、子育てについてのさまざまな学びや遊びを提供しています。毎月、育児学級や親子交流の教室があり、子育ての旅（親育ちセミナー）なども開催しています。また、中学生と職場体験学習などの交流の機会もあります。みんなで集まって一緒に学びあったり、遊びを楽しんだりしながら、地域の皆さんと一緒に子育てを楽しむ、そんな居場所です。



▲中学生の読み聞かせで「ぴょーん！」

子育て支援センターというと、どうしてもお母さん同士が集まって交流する場というイメージがありますが、お父さんやいろいろな世代の方も気軽にきていただく、くつろいだ気持ちになれたり、情報が得られたり、また不安なとき、困ったときなどに相談ができる場です。どうぞお気軽に、子どもさんと一緒にハッピータイムを見つけてきてください。お待ちしております。

第13回生涯学習大会 兼 第11回本のあるまちづくり大会

日時：2月4日（日）

会場：保健福祉センターなわ

○午前の部 10時～12時

◆百人一首大会 ◆親子みんなで楽しむ おはなし会

○午後の部 13時～16時

◆紙芝居上演

◆平和コンサート（出演 フリーダム）

◆講演会「恒久平和を希^{ねが}って」～^{かのうかんらい}キリノ大統領と加納莞^{ねが}菫～

講師 ^{かのう}加納 ^{かよこ}佳世子 さん（安来市加納美術館名誉館長）



※当日の昼食は、恒例となりました学校給食（1食300円）を用意しています！

※託児も設けておりますので、ぜひ親子でご参加ください！

[申込締切：給食・託児とも1月22日（月）]

（主催） 大山町・大山町教育委員会
 （共催） 大山町小・中学校PTA連絡協議会、大山口列車空襲被災者の会
 （問い合わせ先） 大山町教育委員会事務局 人権・社会教育課 ☎0859-54-5212

寄付をいただきました 児童の体力向上に

役立てます

12月4日に有限会社 森の国から、「児童の体力向上に役立ててほしい」と20万円の寄付をいただきました。今後、町内の各小学校において、体力向上に役立つよう有効に活用させていただきます。ありがとうございました。



▶寄付を手渡す伊澤大介代表取締役（左）

まちのたから (34)

文化財室通信

シリーズ「日本遺産」

第8話

今回から、第3章「大山信仰と牛馬市をささえた大山道と道沿いの人々のくらし」について紹介します。

全ての道は、大山へ

今のように自動車が無い時代、あたり前のことですが交通手段は徒歩が基本です。牛馬の加護を願って参詣する人、牛馬を商うために連れて行く人、大山さんの祭りを見学する人・・・それぞれ目的が違っても大山寺へ訪れる人々が使った道が「大山道」と呼ばれています。

大山道は「坊領」道「尾高」道など沿線の主な地名が付いていたりします。この道をどこまで細分化するかは報告書等によって異なりますが、この日本遺産のストーリーでは坊領道・尾高道・溝口道・横手道・川床道の五つの主要道と大山寺の里坊屋敷と代官所があった丸山と大山寺とを結んだ丸山道を挙げています。これらの道は、大山寺を中心に放射状に延びており、いろいろな面からの人々の往来を支えています。

大山寺の春祭りや牛馬市の日の前

後は、より多くの人々が集まるので、国の境目にある番所では通行人改めにも特別な取り計らいをしたほどでした。大山道沿いの村々には、博労や参詣者が泊まるための宿や休憩のための茶屋などができ、沿道は大いに賑わったようです。

大山道「横手道」

大山道の一つである横手道は、岡山県美作方面からの参詣道です。延助（岡山県真庭市）から内海峠を越えて下蚊屋く御机く鍵掛峠を経て、大山の西側山麓をほぼ水平に進んで大山寺へと至ります。標高800メートル前後をほぼ水平（横方向）に進んでいくことから「横手道」と呼ばれるようになったと言われています。この道は、備前・備中方面から出雲街道や伯耆往来を経て根雨く江尾を経てきた道とも「小柳分れ」で合流するので、山陽方面、ひいては山陽に繋がるエリアからの主要道とも言えます。

横手道沿線に残る大山信仰

大山道沿いには、大山信仰の面影を感じるものが残されています。江府町の下蚊屋や御机では、横手道沿いにかけて博労宿が軒を連ねて



▲文殊堂

いました。沿道には「大智明（大）権現」の名が刻まれた常夜灯や道行く人のための道標が現存しており、往時の様子が偲べれます。

大山環状道路三ノ沢付近には、文殊堂という小さな赤い建物があります。名前の通り文殊菩薩を祀っており、現在の建物は昭和40年に再建されました。堂の横の広場は、昭和の始めまで大山牛馬市に往来する牛馬の休み場所でした。

大山寺へ向かって横手道を進み、精進川を渡った先に見える石の大鳥居（国登録）は、嘉永8（1854）年に洞明院の禅信が願主、日野の富豪近藤平右衛門、梅林喜平治が施主になって造立されたものです。この場所には、かつて番所がおかれ、大山寺西側の玄関口でもありました。

（人権・社会教育課 文化財室）

一般女子の部

順位	チーム名	記録
1	大山RC	43分59秒

一般男子の部

順位	チーム名	記録
1	大山走ろう会	38分39秒
2	大山RC	39分28秒
3	むきばんだ	46分02秒

小学生の部

順位	チーム名	記録
1	大山陸上A	33分50秒
2	大山陸上B	34分38秒
3	トレイス大山A	36分24秒

中学生 男子の部

順位	チーム名	記録
1	名和中学校	39分28秒

タスキをつないで！ 町駅伝大会

11月19日に、第12回大山町駅伝競走大会が名和陸上競技場を発着点として行われました。

当日は一般から小中学生まで18チームが参加し、一本のたすきを選手みんなであつなぎ、抜きつ抜かれつの接戦を展開しました。

大会結果は次のとおりです。



▲「次、頼みます！」チームの思いをタスキにこめて



▲気迫みなぎる試合（中学生女子）

試合終了後には、恒例となった合同練習が行われ、互いの交流を図りました。

この大会は、町内企業の（株）片木アルミニウム製作所（片木威社長）からの寄付により運営されており、各部門の優勝から3位には、金・銀・銅に輝くオリジナルのアルミ製の盾が、また小中学生の男女各1名には、片木社長が選ぶ本大会独自の社長賞が贈られました。

日頃の鍛錬の成果を競う

片木杯 青少年育成剣道大会

〔町内関係入賞者〕（敬称略）

女子 順位			男子 順位		
小学3年生	2	船越 莉乃	小学3年生	1	小池 穂高
以下	3	後藤 明	以下	3	北堀 陽大
小学4年生	3	牧野 洋花		3	福留 朋和
小学5年生	1	小池 愛	小学4年生	1	金尾 健杜
	2	國谷 杏柃		2	池本 蒼天
	3	山下 小春	小学5年生	1	北堀 晴大
小学6年生	2	谷口 桃子	小学6年生	2	黒本 脩太
中学1年生	1	金尾明澄香	中学1年生	1	小松 知佳
中学2年生	3	山根 月詩		2	内田 匡彦

社長賞 小学生男子：岡田官頼



▲大会運営費が片木社長より贈呈されました

唐王Aチームが優勝！

大山町バドミントン大会が、11月12日に大山総合体育館で行われました。当日は32チーム250人が出場し、8部制の団体戦で熱戦を繰り広げました。全国大会出場の小・中・高校生も多く参加し、大いに盛り上がりました。

各部の優勝チームは次のとおりです。

- 【1部】 唐王A
- 【2部】 さいきBC
- 【3部】 所子
- 【4部】 松河原A

町バドミントン大会



▲力のこもった攻防

好試合を展開！

第13回大山町ソフトバレーボール大会が、11月26日に大山農業者トレーニングセンターで行われ、男女混合の部に17チームが出場して熱戦を展開しました。

大会結果は次のとおりです。

- 【優勝】 荘田
- 【準優勝】 坊領A
- 【3位】 上万A

町ソフトバレーボール大会

- 【5部】 国信B
- 【6部】 唐王C
- 【7部】 大山西スマッシュ
- 【8部】 Sパンチ43



▲閉会式後に

総合型地域スポーツクラブ「スポーツしよい大山」イベントのお知らせ

クラブでは、多くの方にスポーツを楽しんでいただけるよう、イベントを行います。ぜひお誘い合わせでご参加ください。

開運を祈願しながらウォーキング

町内大山地区の神社仏閣を巡るウォーキングを楽しみます。

「初詣ウォーク」

◆日時 1月28日(日)

9時スタート

◆集合場所 役場大山支所

◆コース 大山地区内

◆参加料 無料

◆その他 申込みは不要です。

◆飲料・雨具は各自でご用意ください。

雪景色を満喫できるウォーク

「スノーシュー」をはき、雪景色の中で植物などを観察しながら歩きます。

「スノーウォーク」

◆日時 2月17日(土)

10時〜

◆集合場所 大山青年の家

◆参加料(当日お支払いください)

一般 1,000円

クラブ会員・中学生以下900円

※昼食代込み

◆持ち物 長ぐつ、飲み物、タオル
スキーウェアなど温かい服装

◆定員 20人

◆申込み締切 1月29日(月)

トップアスリートから教わろう

県内外で活躍する選手から指導を受けられます。

「バドミントンアスリート教室」

◆日時 1月13日(土)

13時30分〜

◆会場 名和トレーニングセンター

◆指導 バドミントンチーム
「チアフル鳥取」

◆参加料(会場でお支払いください)

一般 500円

クラブ会員・中学生以下400円

◆その他 用具をお持ちの方は当日ご持参ください。

◆申込み締切 1月9日(火)

◆問い合わせ先

スポーツしよい大山事務局
(名和公民館内)

☎ 0859・54・5212

FAX 0859・54・5217

人権尊重のまちづくりの担い手

―人権感覚を磨く―

今年度も人権・同和問題小地域懇談会にご協力いただき、ありがとうございます。

大山町の小地域懇談会の目的は、『町民一人ひとりが人権尊重のまちづくりの担い手として主体的に行動する実践力を養う』ことです。

今回は、「人権尊重のまちづくりの担い手」の資質の基盤となる「人権感覚」について考えてみたいと思います。

〈人権意識と人権感覚〉

人権意識と人権感覚は、明確に切り離せないものですが、「意識」は自分が今何をしているのか、どういう状況に置かれているのか、自分ではつきり分かる心の状態だと言われます。

これに対して、「感覚」は、本能的、自然的、無意識的な内容を含んでいるもので、知識として入ってきたものが、自分自身の中で消化され、身体の一部になった性質だと言われます。したがって、人権感覚は私たち

が考えたり判断したり、行動したりすることの基礎となるものだと考えられます。そのため、人権感覚を常に点検し、磨いていくことが大切になると思います。

〈人権感覚を磨く〉

日常生活の中で、次のようなことがらにとらわれることはないでしょうか。

- ・世間の噂や人の目を気にする。
- ・中身や本質より外見にこだわる。
- ・他人との物質的な格差にこだわる。

・地位・名誉・学歴などの上下関係にこだわる。

・権威を振りかざしたり、逆に権威に服従したりする。

・自己中心的で、他との利害にこだわる。

・古い考え方に固執して柔軟な思考ができにくい。

これらは、人間である以上、誰にでもあることかもしれません。しかし、これらにこだわるにより、物事の本質を見抜けないばかりか、

知らず知らずのうちに人権侵害につながる考え方や行動をとってしまうことになる危険性もあるのではないのでしょうか。

ねらいとして行っています。これからも、学び続け日常生活の中で人権感覚を磨いていきたいものです。

大山町の小地域懇談会は、「人権

尊重のまちづくりの担い手」としての資質を身に付けていただくことを

(参考)

・鳥取県人権文化センター人権学習ブックレット④

大山町みんなの人権セミナー

- ◆日時 1月20日(土) 15時50分～
- ◆場所 中山温泉生活想像館 わくわくホール
- ◆演題 「あいりん小中学校」から現在のこどもの里、山里こどもセンターについて(仮)
- ◆講師 生田武志さん

大阪市西成区釜ヶ崎にある「こどもの里」。ここは、障がいや国籍の有無にかかわらず0歳から20歳までの子どもが無料で利用できる遊び場であるとともに各家庭のケースに応じた短中期的な宿泊機能、長期的な養育を行う里親としての機能を持つ施設です。「こどもの里」に関わってこられた生田武志さんにご講演いただきます。

講演の前に映画を見ませんか？

映画「さとにきたらええやん」14時から上映
 映画代金 大人800円 中学生以下500円

- ◆問い合わせ先 人権交流センター
 ☎0859-54-2286

百人一首大会&おはなし会

2月4日(日)の「生涯学習大会」兼「本のあるまちづくり大会」で、「五色百人一首大会」を行います。参加対象は小学生以上の方で3人1組の団体戦です。今年の札の色は「青」「橙」「桃」です。色の発表前から、学校では学級で取り組んだり、個人で一生懸命覚えたりと、すでに戦いは始まっています。年々参加者も増えており、今回も熱い戦いになることでしょう。

また、別室では、同時開催で読み聞かせボランティアの皆さんによる絵本の読み聞かせやストーリーテリングなどのお話会を行います。

詳しくは、本号きょういく通信、または、ちらしやポスターなどをご覧ください。多くの皆さまのご参加をお待ちしています。



百人一首大会の様子

1月の図書館

7日(日) 新春めでたいお話会(名和分館)
 13:30~14:00(「とつげきお話隊」)

13日(土) おはなし図書館(本館)
 11:00~11:30

新年の開館

本館 1月6日(土)~

名和分館・大山分館 1月4日(木)~

臨時休館のお知らせ

名和分館は蔵書点検のため、下記の期間、閉館いたします。ご不便をおかけしますが、よろしくお願いいたします。

(名和分館)

1月29日(月)~1月31日(水)

図書 のご案内

一般・文学

- ★琥珀の夢 上下/伊集院 静
- ★忘れられた巨人/カズオ イングロ
- ★森へ行きましょう/川上 弘美
- ★さよなら、田中さん/鈴木 るりか
- ★アナログ/ビート たけし
- ★見た目レシピはいかがですか?/榎月 美智子
- ★わろてんか 上/吉田 智子
- ★老いの僥倖/曾野 綾子

その他

- ★死ぬほど読書/丹羽 宇一郎
- ★子どもがぐーんと伸びる海外旅行/マガジンハウス
- ★はじめてのボランティア手話/谷 千春
- ★身体知性/佐藤 友亮
- ★百円の男ダイソー/矢野博文/大下 英治

★相撲茶屋のおかみさん/横野 レイコ

★茶花の二十四節気/武内 範男

郷土

- ★豊島利通板画集/豊島利通
- ★大山さんばんざい/大山さんばんざいの会
- ★ばんとう/松本 薫

児童書・絵本

- ★にににんにんにんじんいわさ ゆうこ
- ★さるとかに/神沢 利子
- ★てんこうせいにはワニだった!/おの りえん
- ★15歳、ぬけがら/栗沢 まり
- ★街角には物語が.../高楼 方子
- ★ごはんはおいしい!ぱく きょんみ
- ★もうひとつのWONDER/R.J./パラシオ
- ★わくわくオーケストラ楽器物語/八木 倫明



秋の叙勲・褒章

受章おめでとうございます

秋の叙勲・褒章が発表され、長年にわたってそれぞれの分野で尽力された方々が榮譽に輝かれました。本町からは次の3名の方が選ばれました。

ご功績・ご功労に敬意を表し、晴れの受章をお喜びいたします。
(順不同)

旭日小綬章

【農業振興功労】



高見俊雄さん
(塩津)

藍綬褒章

【更生保護功績】



明里好弘さん
(下市)

瑞宝双光章

【警察功労】



浅井 肇さん
(東坪)

それぞれに工夫凝らして

地域自主組織がイベント…

まばらいや上中山

11月12日に「第5回学びの里甲川まつり」が、旧上中山保育所で行われました。

中山中学校吹奏楽部の演奏で始まり、作品展示やお茶席、花苗や野菜販売などの物販で一日にぎわいました。ロング巻き寿司、紙ヒコキ飛ばし、鳥の巣箱作りなど体験コーナーが人気で、参加者の笑顔がはじけました。



▲ロング巻き寿司は7mを越えました！

楽しもなかやま

12月2日に「第3回楽しもなかやままつり」が中山温泉館で行われました。

防災体験コーナー、災害時の炊き出し訓練を兼ねて作った豚汁とおいざりで昼食など、子どもから大人まで約200人が参加しました。まつり恒例の手作りヒーローショー「しもなかやまマン」が今年も大活躍しました。

ふれあいの郷があら山

12月3日にかあら山の5周年記念イベントが、旧高麗保育所で開かれました。



桜の木の植樹やエムファミリーのコンサート、先着200人に紅白餅のふるまいなどが行われ、にぎやかに5周年を祝いました。

慶應義塾大学SFC研究所と 覚書を締結

11月24日に大山町と慶應義塾大学SFC研究所は、「大山町の地方創生に関する研究開発の連携協力に係る覚書」を取り交わしました。

今後、日本財団・鳥取県・慶應大学により共同開発された鳥取県の「つながりの豊かさ指標」を活用しながら、大山町の地方創生に関する研究開発に連携・協力しながら取り組みを進めます。



握手を交わす竹口町長と
玉村雅敏慶應義塾大学教授

覚書を締結

* 慶應義塾大学SFC研究所は、同大学湘南藤沢キャンパスに設置された、社会問題を解決するテクノロジーの開発やイノベーション、人材の育成に取り組む21世紀の先端研究をリードする機関です。

地域の健康づくりに寄与

11月6日に鳥取県庁で行われた栄養関係功労者知事表彰式で、大山町食生活改善推進員協議会名和支部が表彰されました。



表彰状を手にする杉原純子支部長

「すばらしい交流でした！」 テメキュラ訪問団が報告

中山国際交流協会へ

中山国際交流協会クリスマスパーティが12月16日に友好館でありました。毎年行われている行事で、その年のテーマキュラ訪問団(中学生・大人)からの研修報告を聞いたあと、パーティを開始しました。

中学生が扮するサンタクロースの

キャンドルサービスで始まったパーティでは、参加者が持ち寄った料理や琴の演奏、合唱団の歌などを楽しみながら、テメキュラ交流の思い出話に花が咲きました。

最後に、全員で「ふるさと」を合唱し、活動の継続を約束しました。

食改・名和支部が知事表彰

昭和45年に名和町食生活改善推進員会として発足し、平成17年3月28日に名和町・大山町・中山町の3町合併を経て、大山町食生活改善推進員協議会名和支部となりましたが、47年間に亘る継続した活動の功績が認められたものです。

現在、名和支部の会員は74名。県や町および各地区の公民館で行う事業やイベント等にも積極的に参加し、食を通じた住民の健康づくりに貢献しております。

このたびの受賞おめでとうございます。



▲参加者全員で



▲新しくなった集会所 (旧奈和)

旧奈和自治会で、このたび集会所が新築されました。また、小竹自治会と畑自治会で除雪機が導入されました。これらは宝くじの社会貢献広報事業の一環として、財団法人自治総合センターが行う「コミュニティ助成事業」が活用されたものです。旧奈和自治会では、集会所の完成を祝うとともに自治会の皆さんへのお披露目会が行われました。

待望の除雪機導入となった小竹、畑の自治会では、年内に無事納品が完了し、冬の準備ができました。

「コミュニティ助成事業により」「集会所」「除雪機」整備!



▲除雪機 (畑)



▲除雪機 (小竹)

小竹・畑の自治会は、集落内で協力して除雪しようと今冬の雪対策に向けた出動態勢を整えています。



▲共同出展のブースの様子

全国のグルメ・物産PRイベント『町イチ!村イチ!2017』が、12月2・3日に東京国際フォーラムで開催されました。全国300を越える市町村が出展し、両日で5万人が入場するこのイベントに、大山町観光商工課・大山観光局・大山恵みの里公社が共同出展しました。大山開山1300年を来年に控え、大山の特産品や、観光を大いにPRしました。

町イチ!村イチ!2017にPR出展

大山恵みの里だより vol.118

問い合わせ先
大山恵みの里公社
☎0859-54-6600

●道の駅の年末年始営業

「年末年始休業」

12月31日(日)・1月1日(月)

「初売り」

1月2日(火) 10時〜

初売りでは恒例の「ぜんざいの振舞い」や「福袋販売」を行います。ぜひお出かけください。



●加工食品安全講習会

安全安心な加工食品を製造・販売するための講習会を行います。

◆日時

1月10日(水)・16日(火)

両日とも、

昼の部 13時30分〜15時

夜の部 18時〜19時30分

◆会場 名和公民館

◆内容 食中毒や異物混入防止、食品表示ルールについて

※事前に申込みをお願いします。

◆問い合わせ先

大山恵みの里公社/金田

☎0859・54・6600まで

新成人の皆さんへ 20歳になったら国民年金

国民年金は、老後やいざという時の生活を現役世代みんなで支えようという考えで作られた仕組みです。

20歳になれば、厚生年金保険や共済組合加入者（またはその配偶者に扶養されている人）を除き、国民年金第1号の加入手続きが必要になります。

国民年金のポイント

◎将来の大きな支えになります

国民年金は20歳から60歳までの人が加入し保険料を納める制度です。国が責任をもって運営するため安定していますし、年金の給付は生涯にわたって保障されます。

◎老後のためだけではありません

国民年金には年をとった時の老齢年金のほか障害年金や遺族年金もあります。障害年金は、病気や事故で障害が残った時に受け取れます。

また遺族年金は加入者が死亡した場合、その加入者により生計を維持されていた遺族（「子のある配偶者」や「子」）が受け取れます。

保険料の納付が困難な時は

★「学生納付特例制度」

学生の方はご本人の所得が一定額以下の場合、国民年金保険料の納付が猶予される制度があります。

対象となる学生は、学校教育法に規定する大学（大学院）、短期大学、高等学校、高等専門学校、専修学校及び各種学校（修業年限1年以上である課程）、一部の海外の大学の日本分校に在学する方です。

★「納付猶予制度」

学生でない50歳未満の方で、ご本人の所得が一定額以下の場合に、国民年金保険料の納付が猶予される制度があります。

◆問い合わせ先

米子年金事務所

☎ 0859・34・6111

本庁住民生活課

☎ 0859・54・5210

大山支所総合窓口室

☎ 0859・53・3311

中山支所総合窓口室

☎ 0858・58・6111

水道管を凍結から守ろう！

気温が氷点下まで下がると水道管が凍結する恐れがあります。天気予報等で気温を確認し、凍結の恐れがある場合は対策をお願いします。

外気にさらされている蛇口や水道管がある場合、乾いたタオルを巻き、その上にビニールを巻く方法で対策ができます。

水道が凍結して破損した場合は、止水栓を閉めて漏水を防ぎ、大山町指定の給水装置工事業者に修理を依頼してください。

普段から止水栓の位置を確認しておき、凍結防止に心がけましょう。

◆問い合わせ先

水道課

☎ 0859・54・5204



消火栓の適切な利用について

消火栓は、緊急時や消火訓練等のために使用するものです。

これから雪が積もる時期を迎えますが、融雪のための消火栓利用は、絶対にしないでください。

消火栓の不適切な利用は、周辺地域が断水になる恐れがあり、水道管が破損する場合があります。

なお、消火訓練等で消火栓を使用する場合は、事前に水道課へお知らせください。



可燃ごみの減量化をめざします

29年度ごみの排出量（4～10月分）の状況です

平成29年4～10月のごみ排出量及び、過去2年（27・28年）の同期間のごみ排出量の比較は、下表のとおりです。

昨年度同時期と比べると、可燃ごみ4.3トン増、不燃ごみ6.2トン減、資源ごみ37トン減でした。中でも可燃ごみ処理の経費は、焼却処分に係るものだけで1トン当たり約2.5万円がかかっています。ごみ量の増加は、経費の増大を招きます。今後、可燃ごみの減量化にみなさまのご協力をお願いいたします。

☆可燃ごみ減量のポイント

- ・可燃ごみの半分の重量を占めるのは紙・布類です。例えば、印刷物や封筒は古紙類で出しましょう。衣服はリサイクルショップに出すことができます。廃棄する前に、再利用できるものは再利用しましょう。

・生ごみは、しっかりと水切りをしてから出しましょう。



▼ごみ排出量比較（4～10月）

(トン)

比較年度	可燃ごみ	不燃ごみ※	資源ごみ※
29年度排出量	1,947.1	151.5	320.7
28年度排出量	1,942.8	157.7	357.7
27年度排出量	1,948.5	148.1	380.9

※不燃ごみ（不燃ごみ、不燃粗大ごみ）

資源ごみ（缶・びん、古紙類、紙製容器包装、ペットボトル、発泡スチロール）

◆問い合わせ先 住民生活課
☎0859・54・5210

はい！

消費生活相談窓口です

「ご存知ですか？
エシカル消費

あなたの消費行動で
社会が変わります！

＊「消費行動で社会が変わる」って、
どういうことですか？

私たちは毎日、いろいろな物やサービスを買ったり使ったりして生活をしています。

買うことは、生産や販売に関わる事業者にお金が入り、応援することになります。買わなければその商品は市場から消えていきます。

エシカル消費は、よりよい社会に向けて、人や社会、環境に配慮した商品を選択して買ったり使ったりすることです。

＊「人や社会、環境に配慮した商品」とは、どんな商品ですか？

【例】

・地元で生産加工：旬のもの↓輸送などコストの削減、地域振興につながる

・環境にやさしい：詰め替えができるもの↓自然保護、資源節約、ごみ減量につながる
・社会や人に配慮：福祉事業所の商品↓障がいのある方の自立支援につながる

買い物は経済的な投票です

作る人、売る人、
買う人、環境にも
思いやり！



お気軽にご利用ください。第4火曜日は相談と出前講座の日です。

役場住民生活課

☎0859・54・5210（平日）

☎0859・34・2648
鳥取県消費生活センター

（平日・土日）

なかやま温泉
だより
vol. 44



◆なかやま温泉
☎ 0858-49-3330

こんにちは。なかやま温泉ゆーゆー倶楽部ナスパルです。

2017年も残すところあとわずかになりましたが、いかがお過ごしですか？今年1年の疲れをなかやま温泉でリフレッシュしましょう。

町民の皆さまやお客さまがリラックスできる施設作りを心がけ、職員一同頑張っていますので、2018年もどうぞよろしくお願いたします。

【利用案内】

営業時間：10時～21時
休館日：第2・第4月曜日
入浴料金：大人430円
小人210円

お得な入浴回数券

6枚綴り	2,160円
9枚綴り	3,240円
16枚綴り	5,400円

【年末年始営業のご案内】

年末年始も休まず営業します。
※12月31日の閉館時間は20時となります。



1月1日の開館時間は12時です。
2日以降は通常営業します。

なかやま温泉から、皆さんにとって
良いお年玉になりますように！

※1月1日～3日は毎日、先着100名に、干支縁起物をプレゼントします。お子さまにはお菓子をプレゼント。

1月1日～3日の期間中、5,400円の入浴回数券ご購入の方に『福袋』をプレゼント！（先着30個限り）

*福袋はなくなり次第終了します。

帰省中のご家族とご一緒に美肌効果の高い中山温泉でゆっくり温まってください。来館をお待ちしております。

自衛官候補生
(陸・海・空) 募集

自衛官採用試験が行われます。

- ◆年齢 平成30年4月1日現在
18歳以上27歳未満の
男・女
- ◆試験日 2月24日(土)
*受付期間 2月5日
～2月16日

◆問い合わせ先

役場総務課
☎ 0859-54-5201
自衛隊米子地域事務所
☎ 0859-33-2440



名和公民館成人講座
「第4回 自作真空管アンプ
で聴くレコードの音色」

谷野恵史さん(倉谷) 自作の真空管アンプで聴くレコード鑑賞会です。

- ◆テーマ
ヴィンテージ・スピーカー
- ◆日時 2月10日(土)
9時～12時

- ◆場所 名和公民館(視聴覚室)
- ◆定員 30名
- ◆申込み締切 2月8日(木)
- ※日程・内容は変更する場合があります。

◆申込み・問い合わせ先
名和公民館
☎ 0859-54-2688

新サークル発足
名和公民館
フォトクラブ Daizensen

- ◆活動日 随時
 - ◆活動場所 名和公民館など
 - ◆会費 1,500円/月
 - ◆代表者 二宮 幸男
 - ◆電話 090-3175-5584
- 写真教室、撮影会、親睦会などの活動を通じて交流を深めましょう。
お問い合わせ、入会希望等、お気軽にお電話ください。



1

2018. January



広報だいせん 大山町行事カレンダー

主な連絡先

日	月	火	水	木	金	土
31	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31	2月 1	2	3

- 大山町役場 (本庁)
Tel. 0859 - 54 - 3111 (代表)
総務課 Tel. 0859 - 54 - 5201
税務課 Tel. 0859 - 54 - 5208
住民生活課 Tel. 0859 - 54 - 5210
会計課 Tel. 0859 - 54 - 5209
企画情報課 Tel. 0859 - 54 - 5202
水道課 Tel. 0859 - 54 - 5204
議会事務局 Tel. 0859 - 54 - 5213
- 中山支所
Tel. 0858 - 58 - 6111 (代表)
地籍調査課 Tel. 0858 - 58 - 6113
総合窓口室 Tel. 0858 - 58 - 6111
農林水産課 Tel. 0858 - 58 - 6116
農業委員会 Tel. 0858 - 58 - 6115
- 大山支所
Tel. 0859 - 53 - 3311 (代表)
建設課 Tel. 0859 - 53 - 3186
総合窓口室 Tel. 0859 - 53 - 3311
観光商工課 Tel. 0859 - 53 - 3110
- 人権交流センター
人権推進室 Tel. 0859 - 54 - 2286
- 保健福祉センターなわ
健康対策課 Tel. 0859 - 54 - 5206
子育て支援室 Tel. 0859 - 54 - 5206
福祉介護課 Tel. 0859 - 54 - 5207
地域包括支援センター Tel. 0859 - 54 - 2226
- 福祉センターなかやま
Tel. 0858 - 49 - 3000
- 保健福祉センターだいせん
Tel. 0859 - 39 - 5018
- 中山農村環境改善センター
Tel. 0858 - 58 - 6124
- 教育委員会
幼児・学校教育課
幼児教育室 Tel. 0859 - 54 - 5219
学校教育室 Tel. 0859 - 54 - 5211
人権・社会教育課 Tel. 0859 - 54 - 5212
- 教育研究所
Tel. 0859 - 54 - 5221
- 中山公民館
Tel. 0858 - 58 - 2334
- 名和公民館
Tel. 0859 - 54 - 2688
- 大山公民館
所子分館 Tel. 0859 - 53 - 3003
大山分館 Tel. 0859 - 53 - 8139
高麗分館 Tel. 0859 - 53 - 4167
- 町立図書館
Tel. 0858 - 49 - 3010
名和分館 Tel. 0859 - 54 - 2688
大山分館 Tel. 0859 - 53 - 3003
- 小・中学校
中山小学校 Tel. 0858 - 58 - 2439
名和小学校 Tel. 0859 - 54 - 2070
大山西小学校 Tel. 0859 - 53 - 3228
大山小学校 Tel. 0859 - 53 - 3104
中山中学校 Tel. 0858 - 58 - 2014
名和中学校 Tel. 0859 - 54 - 2024
大山中学校 Tel. 0859 - 53 - 3020

*子どもの健診・予防接種・各種がん検診の日程は裏面をごらんください。

1月1日～2月10日までのお知らせを載せています。

子どもの健診のお知らせ

種別	月日	場所	受付時間	対象	その他
健診	乳幼児健診	1月30日(火)	13:00～14:30	3か月～2歳6か月	母子健康手帳をお持ちください。
	1歳6か月児・3歳児健診	1月31日(水)			
	歯科健診、フッ素塗布	1月15日(月) 1月16日(火)	保健福祉センターだいせん	13:00～13:30	1歳～就学前

健康づくり、健康相談、介護予防教室のお知らせ

種別	月日	場所	時間	内容
3B体操	1月5日(金) 1月19日(金) 2月2日(金)	中山農村環境改善センター	9:30～11:00	ストレッチ体操、ベル・ベルター・ボールを使って音楽にあわせ体を動かします。 運動のできる服装で水分をお持ちになり、お出かけください。
	1月15日(月) 1月22日(月) 2月5日(月)	保健福祉センターなわ	9:30～11:00	
	1月12日(金) 1月26日(金) 2月9日(金)	保健福祉センターだいせん	9:30～11:00	
介護家族のつどい	1月22日(月)	保健福祉センターなわ	13:30～15:00	介護者同士で情報交換をしたり、悩みなどを話したり、しませんか?お気軽にご参加ください。個別の相談にも応じます。

その他の教室・相談のお知らせ

種別	月日	場所	時間	対象	内容
親子交流	1月17日(水) 1月31日(水)	子育て支援センターなかやま	10:00～11:30	保育所(園)に行っていない親子 妊産婦	ピラティス 講師 西本光子さん
	1月23日(火)	子育て支援センターだいせん	10:00～11:30	保育所(園)に行っていない親子 妊産婦	絵本の読み聞かせ・わらべうたあそび 雪だるまちゃんをつくろう
	1月24日(水)	子育て支援センターなわ (ふれあい会館)	10:00～11:30	保育所(園)に行っていない親子 妊産婦 祖父母 ※見守り託児をします	『あなたの子育てを豊かに』～アレルギーっ子について学ぼう～ 講師 代表 前田珠美さん 食物アレルギー児を持つ親の会 ナチュラルのみなさん
育児学級	1月10日(水)	子育て支援センターなかやま	(受付9:45～) 10:00～11:30	保育所(園)に行っていない親子 妊産婦 祖父母	絵本の読み聞かせ 「お正月あそび」 ※動きやすい服装でお茶をもって お越しください

大山町のイベント情報集約WEBサイト がんじよな大山 <http://www.ganjodaisen.com/> でもチェックできます。

☆あそびにおいでよ! 大山町地域子育て支援センター

○子育て中のふれあいの場として、保護者同伴で自由に楽しむことができます。(おもちゃ・絵本・遊具あり)

○行事はどなたでも参加できます。

○いつでも子育て相談できます。(個別相談：申込みが必要です)

○たんぽぽ通信(月1回)発行

利用時間 月曜日～金曜日 9:00～12:00 13:00～16:00
土曜日(一か所開設) 9:00～12:00
(祝日、年末年始は除く)

※連絡先

子育て支援センターなかやま (中山みどりの森保育園併設) TEL0858-58-6062

子育て支援センターだいせん (大山きやらぼく保育園併設) TEL0859-53-1157

子育て支援センターなわ (大山町ふれあい会館) TEL0859-54-2395

心の健康相談・事業のお知らせ

種別	月日	場所	時間	内容
デイケア	1月24日(水)	保健福祉センターなわ	10:00～13:00	調理実習
	2月1日(木)	保健福祉センターなわ	13:30～15:30	カレンダー作り

大人の健(検)診のお知らせ

☆該当の世帯には平成29年5月に、健診の対象・利用料金等のご案内や受診に必要な用紙等をお届けしていますのでご確認ください。

☆健診(検診)はすべて予約が必要です。健診該当票(黄色)を手元に準備し、集団健診は健康対策課へ、個別健診は医療機関へ直接ご予約ください。

○大腸がん検診をご希望の方に、健康対策課または各支所総合窓口で便検体容器をお渡しします。検体を提出するまでは、冷所保存をしておいてください。

○対象年齢や持ち物、注意事項は、健診関係書類に同封しています「平成29年度 大山町健(検)診のしおり」でご確認ください。

【集団健(検)診】予約をお願いします。

◎健康診査、胃がん・肺がん・大腸がん・乳がん・子宮がん・前立腺がん検診、肝炎ウイルス検査

月日	場所	時間	注意事項
2月7日(水) 2月14日(水)	保健福祉センターなわ	8:00～10:30	胃がん・乳がん検診は時間がかかるため、待ち時間が長くなることをご了承ください。

【個別健(検)診】対象などは、集団健(検)診と同じです。

◎乳がん・子宮がん検診 7月～2月の間、医療機関に委託し実施しています。

◎胃がん検診 12月までで終了致しました。

【国民健康保険 人間ドック】

*受けられる期間は2月末までです。人間ドック受診券の届いた方は医療機関に直接ご予約ください。今年度対象の方で、お申込みがまだの方は、健康対策課へ直接お問い合わせください。

(問い合わせ・相談先)

☆子どもの健診・予防接種、健康診査、各種がん検診、健康相談、心の相談、健康づくりなどに関することは
保健福祉センターなわ内 健康対策課
TEL 0859-54-5206
FAX 0859-54-5087

☆介護保険、介護予防などに関することは
保健福祉センターなわ内 地域包括支援センター
TEL 0859-54-2226
TEL 0859-54-5207

新年の幕開けをマラソンで！ 元旦マラソン大会



名和神社に初詣をしてからスタートします。(参加無料)

◆日時 1月1日(祝)

午前10時集合

◆場所 名和神社駐車場発着

◆コース

2 km (新坪田周回コース)

6 km (トレセン往復コース)

◆その他 事前申込み不要

◆問い合わせ先

人権・社会教育課

☎0859・54・5212

お詫びと訂正

広報だいせん12月号14ページ掲載の「優秀経営農林水産業者知事表彰」の記事に間違いがありました。

農林水産業功労者の受賞者のお名前を林原寿博さんと記載しましたが、正しくは林原博寿さんです。

お詫びして訂正します。

月1回中山温泉で映画を観ませんか？

◆1月上映作品

「さとにきたらええやん」

日雇い労働者の街・釜ヶ崎で38年間続く子どもたちの集い場「こどもの里」。『さと』と呼ばれるこの場所は、障がいの有無や国籍の違いに関わらず、こどもが無料で利用することができます。

『さと』を舞台に、時に悩み、立ち止まりながらも全力で生きる子どもたちと、職員や大人たちに密着したドキュメンタリーです。

(バリアフリー日本語字幕付)

◆日時 1月20日(土)

10時〜/14時〜/18時30分〜
3回上映



◆入場料 大人 800円

中学生以下500円

未就学児 無料

◆場所 中山温泉生活想像館

わくわくホール

◆問い合わせ先 中山温泉

☎0858・49・3330

共催：ええがな大山実行委員会

大山町

※14時上映後には、出演者によるトークショーがあります。(トークショーは入場無料)

大山チャンネル 1月の主な放送内容

[放送時間]

(6:00/9:00/12:00/15:00/18:00/
21:00/24:00)

※初回は12時からスタート

※放送時間・内容は変更する可能性があります。

1/1〜

「新春討論！どうする？大山町2018」

今年、大山開山1300年を迎える大山町。

よりよい町にするために何が必要なのか？

竹口町長、大山寺圓流院の住職、教育、一次産業の論客たちが徹底討論。



1/11〜、21〜

「PICK UPだいせん」

成人式、年末年始のできごとなど、地域の話
題やニュースをお伝えします。

みなさまからの情報提供もお待ちしていま
す。

◆連絡先

アマゾンラテルナ鳥取大山オフィス
(大山町住吉921 旧逢坂保育所内)

☎0858-58-2318

Eメール：info@daisen.amalate.co.jp



伯耆国「大山開山」300年祭



▲中山郵便局



▲御来屋郵便局



▲大山町商工会

大山開山1300年祭を応援します!!

Vol.3

記念ポロシャツを着て、開山1300年祭をPR・応援してください。企業・団体を写真で紹介します。また、このコーナーに登場してください。みなで大山開山1300年祭を盛り上げていきましょう。

◆問い合わせ先 企画情報課
☎0859・54・5202

「町内取扱店」

エム・マート、トガマエヤ、道の駅大山恵みの里、おしゃれハウスたみや、当別当商店、玉知店
*記念ポロシャツは1枚2,000円

広告

2月は「相続登記はお済みですか月間」

相続登記は司法書士におまかせください

- 鳥取県内の司法書士が、2月中（休日を除く）、各事務所にて相続登記に関する無料相談を実施します。
 - 毎週月曜から金曜（午後1時～午後4時）の無料電話相談（☎0857-27-4165）と毎月1回の無料面談相談を実施しています。
- 詳しくは当会ホームページにてご確認ください。

鳥取県司法書士会 検索

お問い合わせ先 鳥取市西町1丁目314-1
鳥取県司法書士会 ☎0857-24-7013

編集後記



表紙の撮影場所は名和小学校。学校応援団「サルビア」の皆さんが門松作りの作業中でした。サルビアの皆さんが作るようになって3年目だそうです。作業開始から約3時間、華やかな門松ができあがりました。門松の竹は節のところで斜めに切っており、切り口が笑っているように見えます。新年を明るく迎えられるようにという思いも込められています。門松は、お正月の神様である歳神様の宿る場所、下界においてくるとき目の目印としての役割もあるのだとか。名和小の門松飾りに歳神様も寄り道することなくおきてきてくださることでしょう。平成30年もよい年となりますように。（ひろ）

大山町広報1月号 No.173

- ◆発行：大山町役場
- ◆編集：企画情報課
- *eメール kikaku@daisen.jp

鳥取県西伯郡大山町御来屋328番地

TEL 0859-54-3111

FAX 0859-54-5216

大山町ホームページ <http://www.daisen.jp/>

◆印刷：有限会社米子プリント社

私たちのまち（12月1日現在）

○人口：16,563人（-13）

男：7,970人（-3）

女：8,593人（-10）

○世帯数：5,713世帯（-4）

今月の税・保険料

- ・町県民税 (4期)
- ・介護保険料 (4期)
- ・後期高齢者医療保険料 (4期)
- ・国民健康保険税 (8期)

納期限 **1月31日(水)**

※期限までに納めましょう



この印刷物は大豆インキを使用しております。

この広報紙は、環境に配慮した再生紙を使用しています。